

日刊工業新聞社刊“よくわかる IATF16949 自動車セクター規格のすべて”の共著者長谷川 武英氏、西脇 孝氏を講師陣に迎え同書をテキストとして解説します

自動車部品及び自動車用材料メーカーを対象に自動車業界特有の品質マネジメントシステム要求事項を ISO9001:2015 に付加したセクター規格である IATF16949 の到達目標、運用の基本、運用範囲、用語と定義、自動車固有事項等を講義で学び、プロセスにおけるリスク特定やプロセスアプローチ型監査を演習で体験できる IATF16949 の基礎コースです。

受講対象者

- IATF16949 の基本的知識を学びたい方
- 自動車産業への新規参入を計画している企業の方
- 自動車部品・自動車用材料メーカーの経営者、工場管理者、内部監査員、第三者監査員、品質部門要員

セミナーの内容

- “よくわかる IATF16949 自動車セクター規格のすべて”（日刊工業新聞刊）に沿って解説します。配付するテキスト及び冊子はお持ち帰り頂けますので、受講者様の組織内で有効にご活用ください。IATF16949 要求事項の概要を解説し、詳細は別セミナー“IATF 規格解説”で解説します。
- IATF16969 の到達目標、運用の基本、運用範囲、用語と定義、自動車固有事項、IATF16949 の認証制度、コアツール、自動車産業の社会的責任、IATF16949 対応のポイントについて解説します。
- ISO 9001 と自動車固有の両要求項目を併せて解説します。内部監査・第三者監査に不可欠なリスクに基づくプロセスアプローチを解説するとともにプロセスにおけるリスクの特定演習及びプロセスアプローチ型監査の演習を体験します。

午前	1. <講義> IATF16949 の概要（その1：達成目標、運用の基本、適用範囲、用語と定義、自動車固有事項）
午後	2. <講義> IATF16949 の概要（その2：自動車固有事項～続き～） 3. <演習> プロセスにおけるリスクの特定 4. <講義> IATF16949 の認証制度、コアツール 5. <演習> プロセスアプローチ型監査の演習 6. <講義> 自動車産業の社会的責任、IATF16949 対応のポイント

セミナーの実施概要

※受講料には、テキスト代・昼食代が含まれます。

日程	1日コース、10:00～17:30
受講料(※)	38,500 円(税込)
定員	20 名

講師からのメッセージ

- ◆ 講師の長谷川です。自動車会社で実践した自動車安全基準に係る国際的な業務経験をベースに、2005 年より日刊工業新聞社「よくわかるシリーズ」で自動車セクターの書籍を執筆してきました。本セミナーでは、IATF16949 に関心のある新規参入企業、管理職、品質担当要員を主対象として、幅広い自動車セクター QMS 知識の習得を目指します。

- ◇ 受講はホームページから、又は Fax 用申込み用紙にてお申込みください。
- ◇ お申込みから修了証発行までのフローは「研修の流れ」をご覧ください。
- ◇ 研修サービスは「研修センターのサービスのご案内」をご覧ください。